

平成26年度

豊田市議会 市民シンポジウムを開催します!

テーマ 「絆」

～今、私たちにできること～

東日本大震災から3年半…、私たちにできること

震災のこと、近年増加する災害のこと、

もう一度考えてみませんか?



被災地支援：無敵プロジェクト主催

講師 **矢野 きよ実** 氏

入場無料

自由席200名
先着順・申込不要
手話通訳あり

日時

平成
27年

1月18日(日)

開場／13時30分
開会／14時00分
閉会／16時00分(予定)

会場

猿投 棒の手ふれあい広場多目的ホール

〒470-0361 豊田市猿投町別所23-1 ☎(0565)45-7288

開催内容

【第1部】 基調講演 矢野 きよ実 氏 14:00～

【第2部】 被災地支援の取組発表 15:00～

(コメンテーター:矢野 きよ実 氏)

(発表者:井郷、小原、藤岡、藤岡南、竜神中学校の生徒)

主催:豊田市議会

お問い合わせ:豊田市議会事務局 豊田市西町3-60 豊田市役所 南庁舎6階 電話 0565-34-6665

豊田市議会ホームページ <http://toyota-shigikai.jp/>

市民シンポジウムとは?

市民のみなさまにわかりやすく開かれた議会の実現に向け、平成23年度から市民シンポジウムを開催しています。テーマに沿った基調講演及び意見交換(パネルディスカッション等)を行う市民参加型のシンポジウムです。ご参加いただいた方からは「また参加したい」とのご好評の声をいただいております。

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
今までのテーマ	開かれた議会を目指して! 議会・議員の役割、責務 ～榊原康政公ゆかり四市による 議会活性化シンポジウム～	健康づくり ～自分で健康をよぼう～	人材を育てる ～地域スポーツと大学との連携～

講師プロフィール

矢野 きよ実 氏



名古屋市大須生まれ。15歳でファッションモデルとして芸能界デビュー。その後テレビやラジオなど活躍の場を広げ、名古屋弁による軽快なトークが話題に。17歳から始めた書で表現する独特の世界観が注目を集め、これまで数多くの賞を受賞。書道家として霄花(しょうか)の雅号を持つ。

- 特定非営利活動法人 愛知万博記念災害・救急医療研究会理事
- 愛・地球博の総合司会、COP10広報アドバイザーなど

被災地支援(無敵プロジェクト) 私たちにできることは「忘れないこと・想うこと」

2011年3月11日の震災直後から日本赤十字愛知県代表として視察のため医師団と被災地に入る。壊滅的な被害を受けた日本の礎シェア90%を誇る礎のまち宮城県石巻市雄勝の地に立ち、その際ガレキの中から出てきた傷だらけの礎と出会う。

宮城・岩手・福島の被災地の子どもたちの「心の声」を聞く「書」の授業を行い、「忘れないで」と子どもたちから預かった書を全国で展示する活動は現在50会場になる。被災地の報道が少なくなった今も被災地の子どもたちの「心」を多くの人々に伝える講演を積極的に行うとともに、現在も継続的にチャリティー活動を進めている。

会場アクセス

〒470-0361 豊田市猿投町別所23-1 ☎(0565)45-7288



- 豊田市役所から車で約40分。
- 駐車場が限られています。乗り合わせてお越しください。